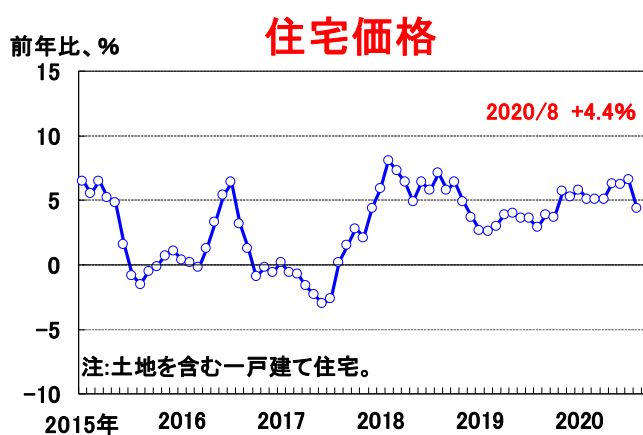
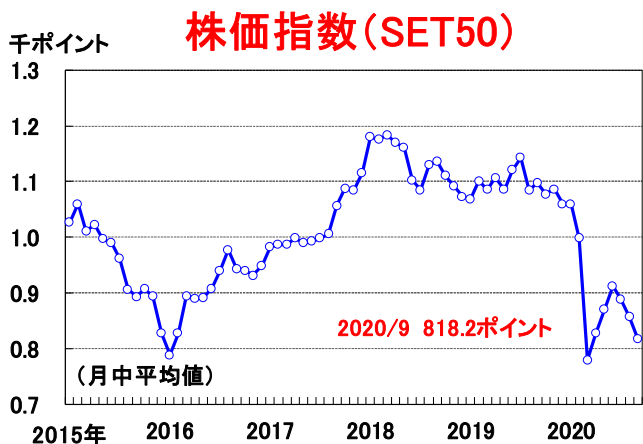
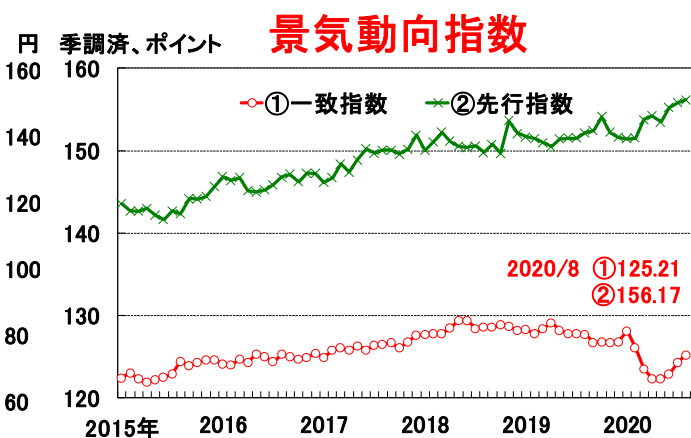
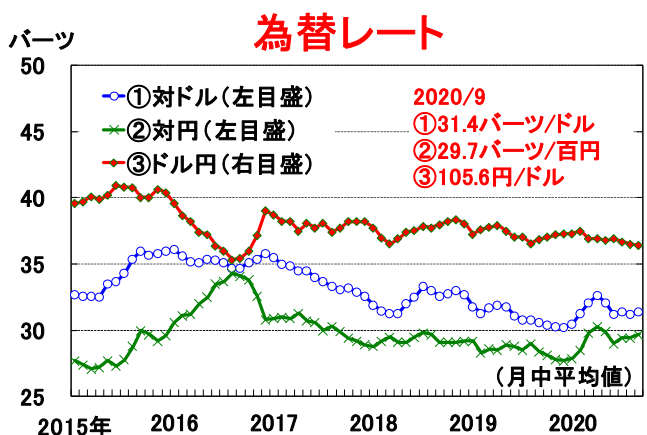
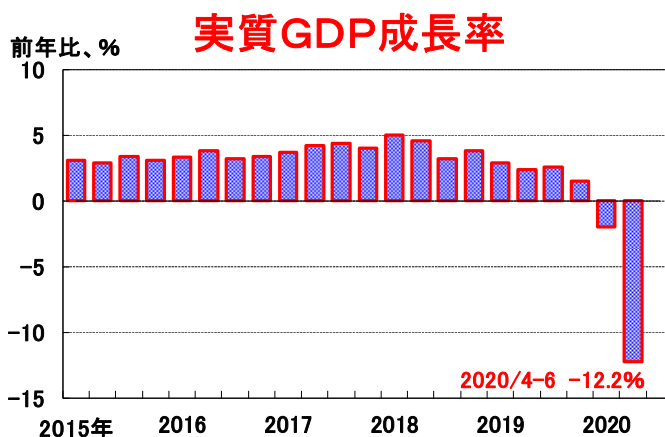
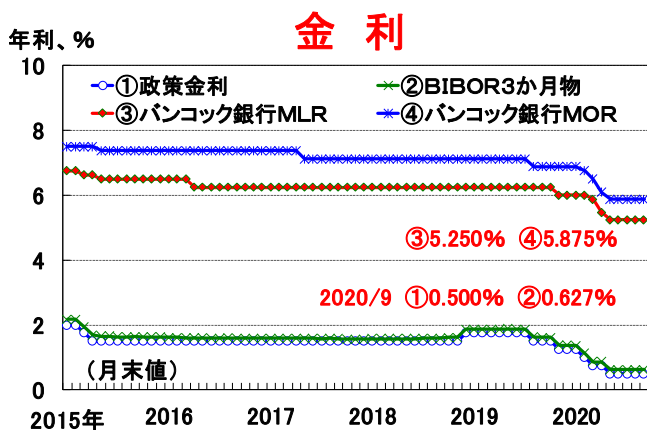
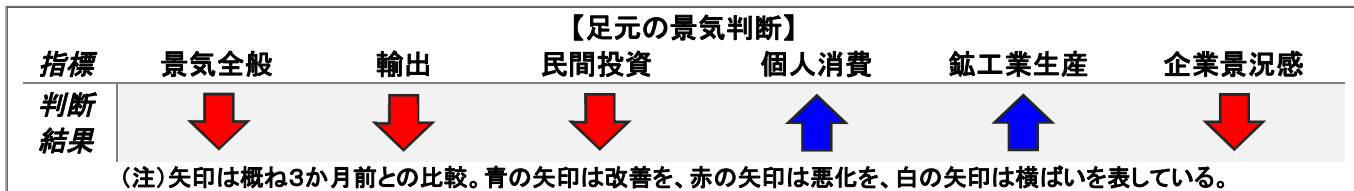


# グラフで見るタイ経済 2020年10月号(No. 136)

タイ景気は総じて低迷状態が続いている。世界的な新型コロナの流行に加えて、タイ国内の非常事態期間の延長(8月末)もその背景にある。まず、企業部門では、8月の輸出が前年比-7.9%(前月は同-11.4%)と4か月連続で減少した。同月の工業生産指数は91.3と3か月連続で上昇したものの、コロナ流行前に比べて水準が依然低い。主力産業である自動車の生産台数も同月に前年比-29.5%と大幅な減産が続いている。一方、家計部門をみると、個人消費指数は8月に131.5と前月を若干下回ったものの、回復基調で推移している。

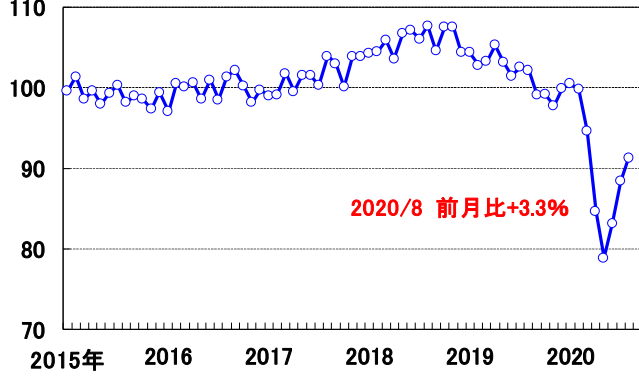


(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

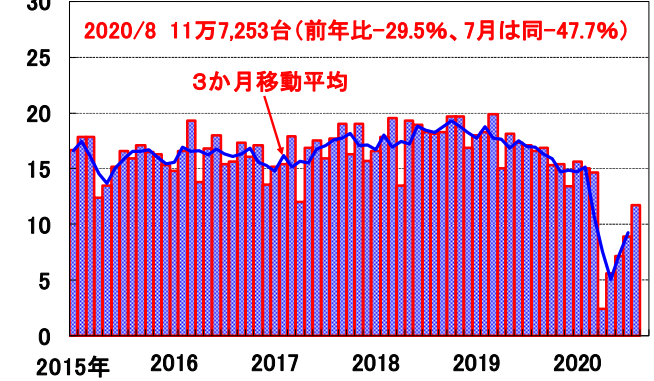
季調済  
2016年=100

### 工業生産指数



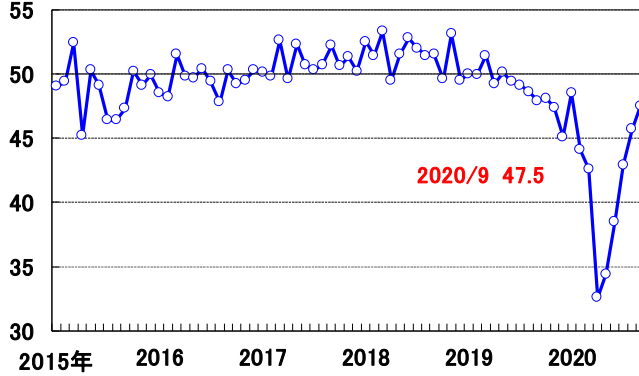
万台

### 自動車生産台数



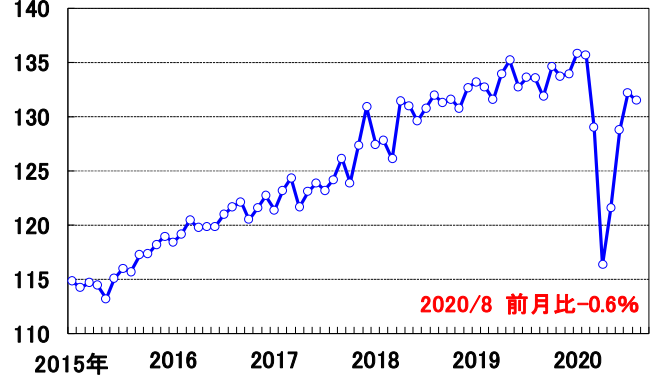
中立水準=50

### 企業景況指数(BSI)



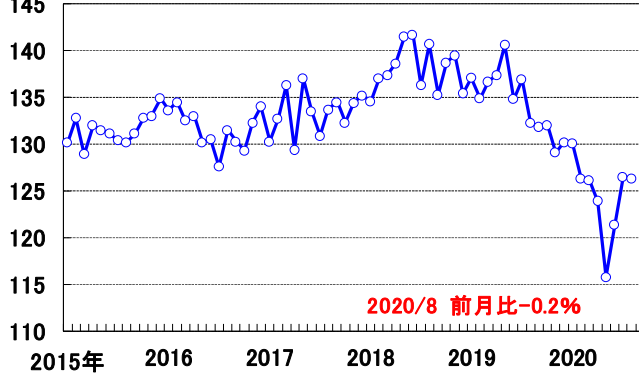
季調済  
2010年=100

### 個人消費指数



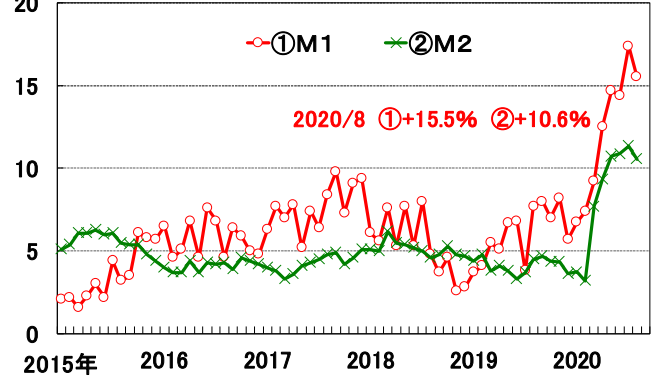
季調済  
2010年=100

### 民間投資指数



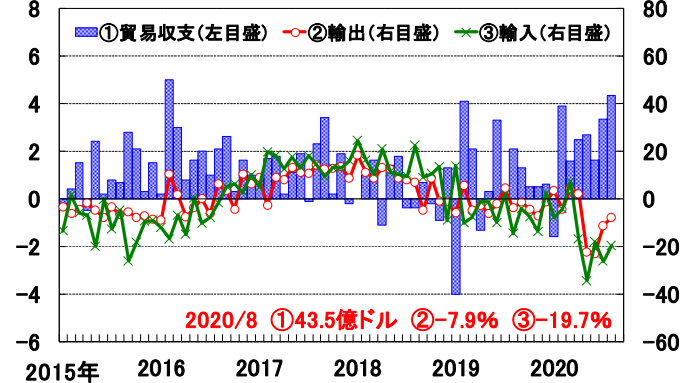
前年比、%

### マネーサプライ



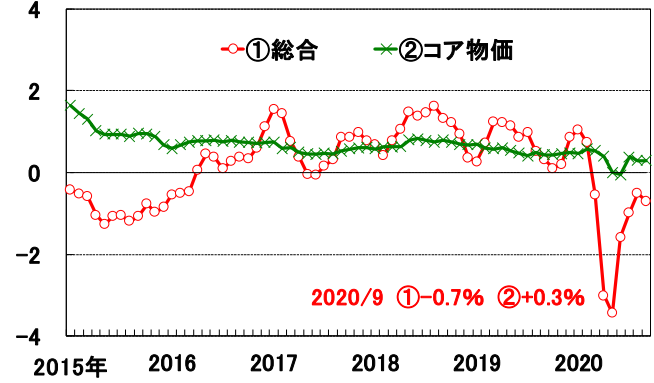
10億ドル

### 貿易収支



前年比、%

### 消費者物価指数



(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (FTI)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。